

HUB 19th REPORT

株式会社ハブ 第19期 決算のご報告

(2016年3月1日～2017年2月28日)

証券コード 3030

英国のPUBで長年使われていたバーカウンターを
HUB新宿靖国通り店が受け継ぎました。
ここからまた新たな歴史を刻んでいきます。

昨年度に引き続き、入社식을ロンドンで開催！

当社では、経営理念である「英国PUB文化の普及」「感動文化創造事業の展開」の実現のためには、従業員が本場英国のPUBを体感する必要があるとの思いから、1998年より採用内定者を対象に英国研修を行っており、その発展形として、昨年度より英国での入社式を実施しています。

今年度におきましても、ロンドンの老舗PUB「THE GEORGE IV」にて「英国入社式」を実施。新入社員が理念の共有を図り、本場のPUB文化を体感するなど、充実した入社式となりました。



東京証券取引所市場第二部へ市場変更

2017年2月27日より当社は、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）から同取引所市場第二部へ市場変更されました。これもひとえに、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社は創業来、英国PUBの文化を日本に広めることにより日本の暮らし・社会を一層豊かなものにすることを目指し、「感動文化創造事業」を展開してまいりました。今後も皆様のご期待にお応えできるよう、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。





7期連続の既存店売上高対前年比100%超え、さらに、東証二部への市場変更を果たし、中期経営計画初年度として順調なスタートを切りました。

代表取締役社長 太田 剛

するためのクルー（店舗アルバイトスタッフ）の時間給アップが利益面を圧迫する要因となりました。

一方、永続的な成長の中で英国PUB文化を普及させるという長期的な視点では、その基盤づくりとして東証二部への市場変更や本部機能の強化を計画的に進めることができています。以上のことから、当期は成長を担保する重要な人財面も含め、会社の基盤づくりとして「やるべきことはしっかりと行うことができた」1年だったと捉えています。

2024年ビジョンに向けて、来期（2018年2月期）の重点施策は、どのような点が挙げられますか。

優秀な人財の獲得と教育により、ブランドを守っていくことが最も重要となります。

ドミナントを広げながら英国PUB文化の普及と感動文化の創造を長期的に目指していく中において、“ブランドの陳腐化”は最大のリスクです。またそれを防ぐためには、優秀な人財の獲得と教育が最も重要であり、以前にもご紹介した企業内大学「ハブ大学」の開校など様々な策を講じています。

そして近年、それら諸施策に加えて新たに進めているのが「1店舗当たりの正社員比率」の向上です（当期末時点：2.2名）。クルーをなかなか採用しにくい中、しっかりとしたサービスを提供していくべく、今後はさらに店舗での正社員比率を高めていく方針です。労働環境の整備などコスト増の局面を迎えるかもしれませんが、必ずやブランド力の強化と店舗売上・利益の拡大に繋がるものと考えています。

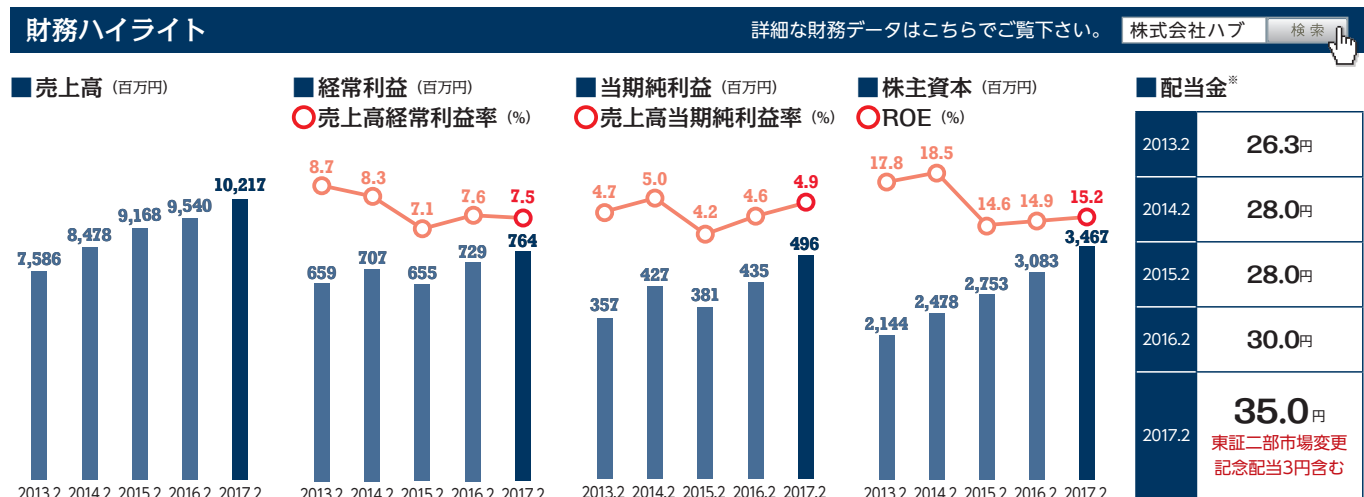
決算のポイントなど
当期（2017年2月期）の総括をお願いします。

創業来18期連続の増収となり、安定した成長を継続することができています。

総じて厳しい経営環境下にありましたが、優秀な人財獲得と教育策により、お客様が満足のいくサービスを提供できたことや、メニューやイベントにおいて、常に新しいものを提案し続けたことにより、お客様を飽きさせない「常に変わっているから、いつも変わらず楽しい『場』」づくりを進めることができたものと考えています。

これらの結果、7期連続の既存店売上高対前年比100%超え、創業来18期連続の増収を達成しました。また利益面では、2年前にビル建替による3店舗の一時閉店と店舗改修を戦略的に集中展開したことが一時的に影響したものの、増益基調を継続することができました。

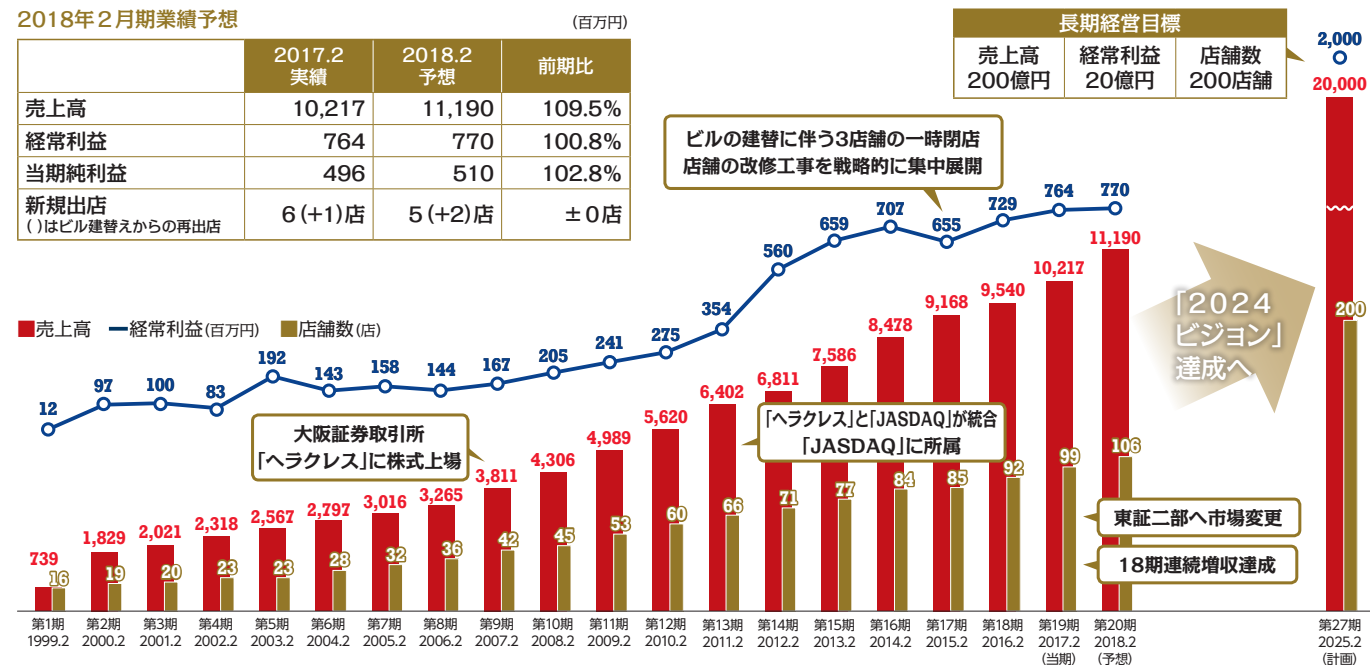
もちろん、売上・利益ともに計画未達となったことについては、大きな反省点として認識しています。厳選した出店戦略の結果としてではありますが、対計画比2店舗減の新規出店となったことは売上面で影響し、妥協することなく優秀な人財を獲得



※2013年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に株式分割するとともに1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しております。
また、2015年3月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。2015年2月期以前は期首に当該株式分割が行われたと仮定して、配当金を記載しております。
※2017年6月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行います。2017年2月期の配当金につきましては、分割前の株式に対するものであります。

設立からの業績推移/2024年ビジョン(長期経営構想)

2024年ビジョン (長期経営構想) 他の追従を許さないリーディングカンパニーとしての地位を確立し既存店舗の着実な成長を礎に全国主要拠点へ、地域に100年根付く英国風PUBを出店する



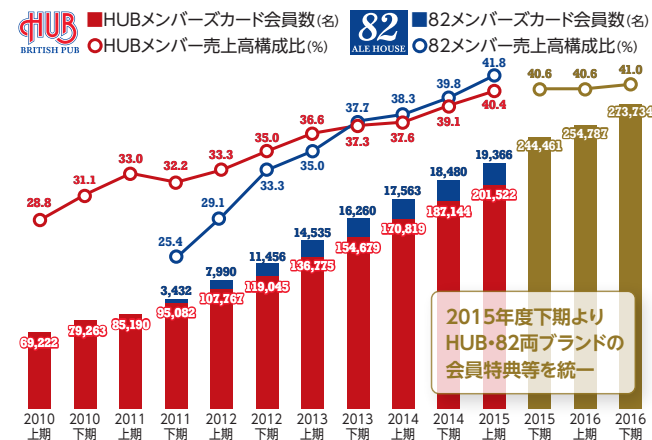
今後の出店政策、ドミナント拡大策という点についてはいかがでしょうか。

2017年4月に100店舗規模に到達。
仙台・名古屋エリアの出店も視野に。

「拙速な出店はしない」、「一度出店したら退店しない」という基本方針の下、当期は当初計画9店舗に対して7店舗の出店となりました。直近の成長においては少し足踏み状態と言えますが、退店数は0、2017年4月に100店舗規模に到達など、確実に前に進んでいると考えています。

なお、来期の計画としては、先の出店に関する基本方針を継続しながら、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての昨今の建築コストの高騰傾向を鑑み、当初の10店舗から3店舗減となる7店舗の出店計画といたしました。当社では中期経営計画の中で「地方ドミナントモデルの確立」を掲げており、来期は仙台・名古屋エリアへの出店を果たしたいと考えて

メンバーズカード会員数と売上高構成比



います。

さらに2024年目標の200店舗達成に向けて、福岡や札幌といった政令指定都市が視野に入っており、英国PUB文化のさらなる普及浸透に邁進してまいります。

株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社は、社会の変化に合わせてお酒の楽しみ方を提案していきます。

最近のお酒に関する話題のひとつで、少子高齢化や若者のアルコール離れでお酒を飲む人が少なくなってきた、というものがあります。しかしお客様のニーズにしっかりと応ええすれば、それは決してネガティブな要素にはなりません。当社の現況がそれを証明しているものと捉えています。またさらに先を見据えれば、人口減の中でいかに年配層を取り込んでいくかという点が、当社の今後の成長においてポイントとなってくるのではないかと考えています。

この点について、最近明らかになってきたことがあります。それは、定年された方々を中心に、昼間からお酒を飲める場を求める人たちが増えてきているということです。また、プレミアム・フライデーといった取り組みも始まっています。このような背景から、今後は、午後3～4時の明るい時間帯でもビールやウィスキーを1～2杯楽しみたい方々に対して、その「場」を提供していければと考えています。これは正に本場英国で見られるPUB文化の日常の光景であり、日本でもそのような光景が広がっていくことに対して可能性を感じているところであります。当社は、これからもブレることなく本業に邁進し毎年元気な会社であり続け、またお客様を飽きさせることなく、社会の変化に合わせたお酒の楽しみ方を提案し続けてまいります。どうぞこれからの当社にご期待ください。



HUB BRITISH PUB ALE HOUSE

HUBとは「車輪の中心」 転じて、人の集まる場所

仕事を終えたビジネスマンたちが集まってくる。
ビール片手に、つまみはフィッシュ&チップス。
2杯目はギネスにしようか？ ハスエールにしようか？
おしゃべりに興じ、音楽に耳を傾け、
気の合う仲間たちと過ごす夜はあっという間に過ぎていく。
年齢も職業も性別も違う人々が自由に集まり、
それぞれの楽しみかたで素の自分に帰れる場所。
それが、英国風PUB HUB(ハス)です。

Recommend!

「ハスエール」

スルワリーより樽詰め当日に冷蔵発送！ 圧倒的鮮度のフレッシュ感。フルーティな香りと酵母が生きている無濾過ビールのまろやかな味わい。選りすぐりのモルトとホップを贅沢に使ったオリジナルスランドです。



「ザ・フィッシュ&チップス」

外はサクサク、中はジューシー。本場英国のレシピに基づいて作った自慢の逸品です。モルトビネガーをたっぷりかけて食べるのが本場英国スタイル！

Cash on Delivery System !!

ご注文＆お会計はカウンターにて承ります。

※一部の店舗ではテーブルでオーダーを承ります。



まずはメニューを見て
注文するものを決めます



注文が決まったら
レジでオーダー！



ドリンクはカウンターですぐ受け取れます
フードは番号札を受け取って席でお待ちください



キャッシュ・オン・デリバリー・システム

ドリンクが
揃ったら乾杯！

ビールの注文は英国スタイルの

PINT
(パイント)で

【PINT】パイント

PUBで注文する時に用いる
イギリス独特の容量の単位
1PINTは568ml



会社概要 (2017年2月28日現在)

商号	株式会社ハブ (英訳名 HUB CO.,LTD.)
本社	東京都千代田区外神田三丁目14番10号
設立	1998年5月28日 (創業: 1980年3月)
資本金	6億31百万円
役員	(2017年5月24日現在)
代表取締役社長	太田 剛
取締役	井上 泉佐
取締役	高見 幸夫
社外取締役	菊地 唯夫
社外取締役	今野 誠一
従業員数	287名 (他、臨時雇用者数 617名)
発行済株式数	3,755,100株 (自己株式含む)
株主数	1,100名
大株主	ロイヤルホールディングス株式会社 30.18%
	株式会社久世 9.75%
	みのりホールディングス株式会社 9.59%

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年2月末日
定時株主総会	毎年5月開催
公告方法	電子公告 (http://www.pub-hub.co.jp) ただし、電子公告によることができないときは、 日本経済新聞に掲載する方法とします。
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
郵便物送付先 (連絡先)	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009

- 住所変更等のお申し出について
お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
- 未支払配当金のお支払について
株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。